Suita City

すわない

いらない

たばこの煙

Smoke Free

たばこの煙のないまち

スモークフリーシティ・すいた

目次

01 吹田市の健康施策

02 北大阪健康医療都市（健都）の取組

03 スモークフリーシティ・すいたの取組

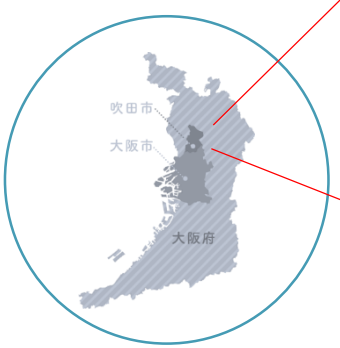
吹田市の紹介

suitable city

1940年に誕生し、2020年に市制施行80周年を迎えた吹田市は、人口約38万人（面積：36.09 ㎢）の都市です。
大阪市に隣接し、多くの鉄道駅がある交通アクセスの良さ、万博記念公園など豊かな自然環境、医療機関が数多く立地し、医療環境が充実しています。良好な住環境を背景に人口は増加傾向が続いており、この10年で2万人以上増加しました。

2023年住みたい自治体ランキング
関西版（SUUMO）　第6位

2023年住みよさランキング2023
（東洋経済新報社）
総合評価（全国812市区）　第55位



吹田市イメージキャラクター
すいたん

吹田市の健康施策

suitable city

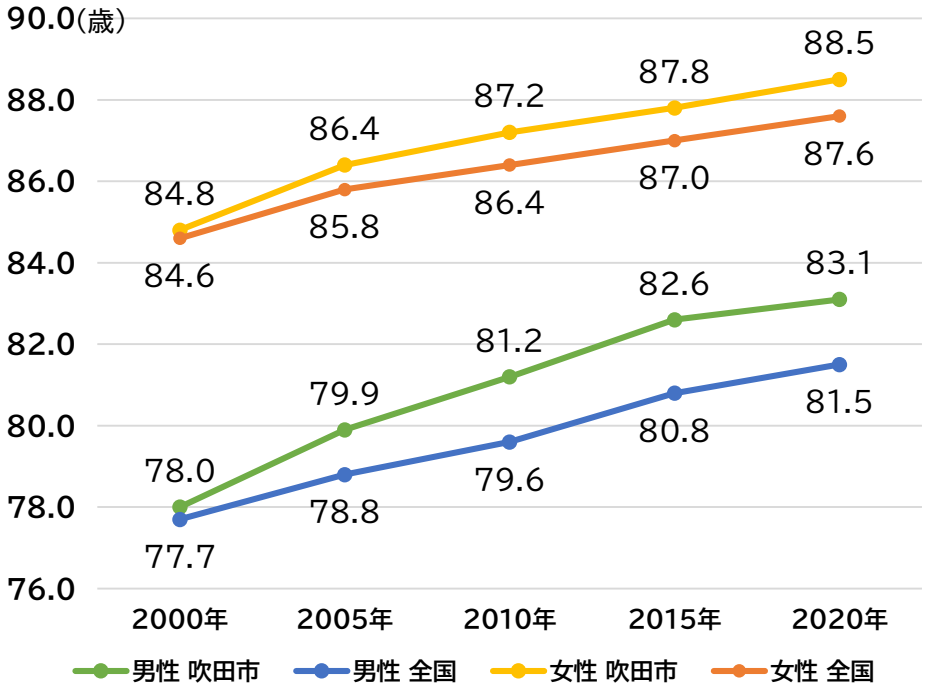
	国の動き	本市の動き
1980	1978 **第1次国民健康づくり対策** 健康診査の充実	
		1983 健康づくり都市宣言
	1988 **第2次国民健康づくり対策** ～アクティブ80ヘルスプラン～ 運動習慣の普及に重点をおいた対策	
2000	2000 **第3次国民健康づくり対策** ～健康日本21～ 一次予防重視、具体的な目標等の設定とその評価	2003健康増進法改正
		2006 **健康すいた21（第1次）の策定**
2010		
		2010 吹田市食育推進計画（第1次）の策定
		2012 口腔ケアセンターの設置
	2013 **第4次国民健康づくり** ～健康日本21（第2次）～ 健康寿命の延伸と健康格差の縮小、 重症化予防	
		2016 **健康すいた21（第2次）の策定**
		2018 市立吹田市民病院の健都への移転
		2019 国立循環器病研究センターの健都への移転
2020		
	2024 **第5次国民健康づくり** ～健康日本21（第3次）～ 誰一人取り残さない健康づくり	
		2020 中核市移行（保健所の設置）
		2022 **健康すいた21（第3次）の策定**

吹田市の健康施策

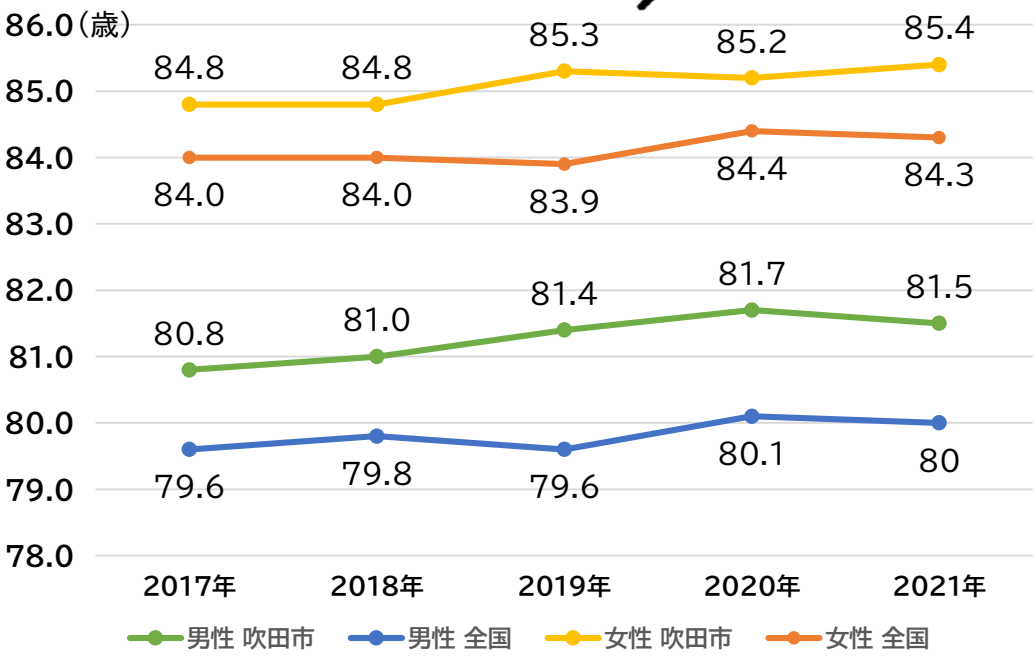
平均寿命と健康寿命の推移

男性　吹田市：81.5歳
　　全　国：80.0歳
女性　吹田市：85.4歳
　　全　国：84.3歳

▽　平均寿命の推移



▽　健康寿命の推移



資料：大阪府健康医療部健康推進室提供資料

・平均寿命は男女ともに上昇傾向を維持
・健康寿命は男女ともに横ばいからやや上昇傾向
・吹田市の平均寿命、健康寿命はともに全国の平均を上回っている

吹田市の健康施策

健康すいた21（第3次）

めざすべき将来像

自分らしく、笑涯（しょうがい）、輝く

基本目標

健康寿命の延伸と
生活の質（QOL）の向上

基本方針

①全ての世代の健康づくりと生活習慣病等の発症・重症化予防
②ライフステージ別の課題に応じた取組
③「楽しむ・輝く」をベースとした「くらし」にとけこむ健康づくり

分野別の取組

分野1
くらしにとけこむ健康づくり

・健都レールサイド公園
・すいた健康サポータ

分野2
食べる

・かるしお共同研究
・低栄養予防レシピ「はつらつ元気レシピ集」

分野3
動く・出かける

・いきいき百歳体操、ひろばde体操
・健康遊具のある公園

分野4
眠る・癒す

・産前・産後サポート
・こころの健康相談

分野5
歯と口腔の健康

・歯科健康診査
・口腔ケアセンター

分野6
たばこ

・スモークフリー協賛機関
・卒煙支援ブース
・禁煙治療費一部助成金制度

分野7
アルコール

・飲酒防止教育
・健康講座・講演会

分野8
診てもらう

・30歳代健診
・心不全重症化予防
・データヘルス

北大阪健康医療都市（健都）の取組

suitable city

北大阪健康医療都市

健都

Knowledge **E**xercise **N**utrition **To**wn

- 北大阪健康医療都市の略称。
- 循環器病予防に必要なKnowledge（正確な知識、知の集積）、Exercise（適度な運動）、Nutrition（適切な栄養・食事）とTown（まちづくり）の頭文字を並べたもの（KENTO）。

まちづくりのポイント

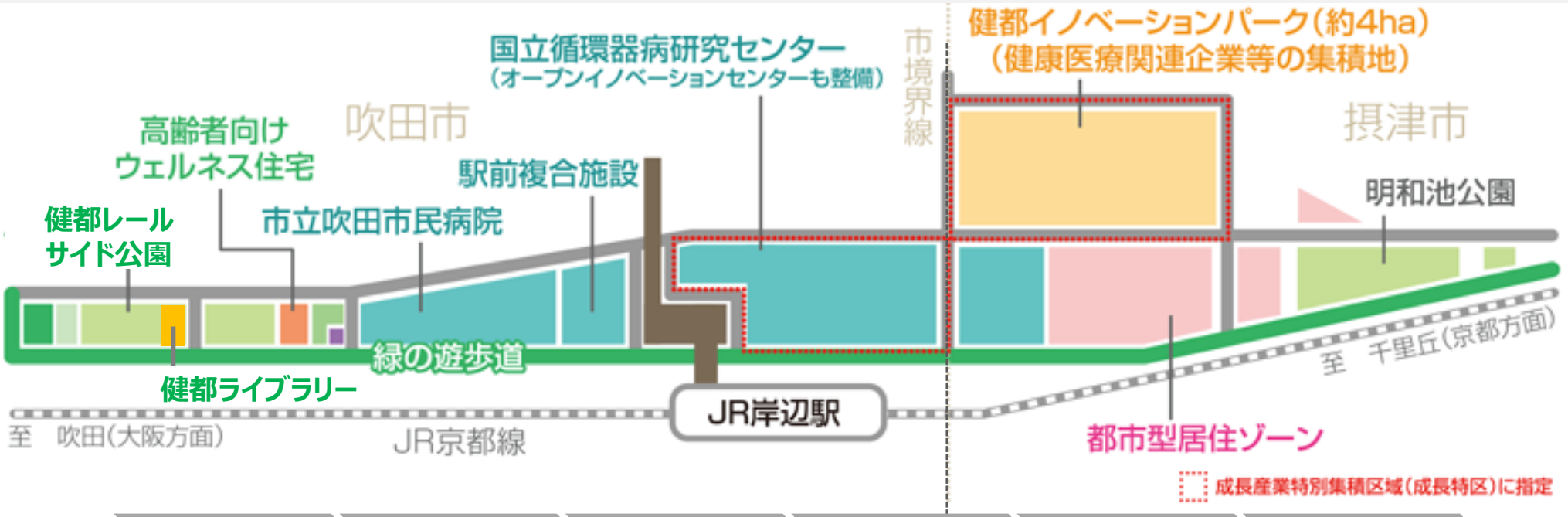
① 核となる研究機関の存在
② ｸﾗｽﾀｰ形成によるｵｰﾌﾟﾝｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ推進
③ 様々な実証フィールドを整備

北大阪健康医療都市（健都）の取組

○ 健都は、各ゾーンにおいて「**健康・医療**」の要素を散りばめた事業を展開。

○ 相互に協力・連携・支援することで、まち全体として、相乗的な付加価値が向上。

＜ JR東海道本線沿線で、総計約30haの大規模プロジェクト ＞



2018年度（H30）	2019年度（H31・R1）	2020年度（R2）	2021年度（R3）	2022年度（R4）	2023年度（R5）
主な出来事					
●2018.3 ﾚｰﾙｻｲﾄﾞ公園 Open	●2018.11～12 市民病院Open 駅前複合施設Open	●2019.7国循Open ●2019.12 ｳｪﾙﾈｽ住宅 順次事業開始	●2020.11 健都ﾗｲﾌﾞﾗﾘｰOpen ●2020.12 共創の場採択	●2022.4 NKﾋﾞﾙOpen	●2023.3健栄研、ﾆﾌﾟﾛOpen ●2023.3健都共創推進機構設立 ●2023.9ｴｱ・ｳｫｰﾀｰOpen

スモークフリーシティ・すいたの取組

たばこの煙のないまちスモークフリーシティ・すいた とは

スモークフリーシティ・すいた

喫煙者を含めた
すべての市民の健康を守り、
誰もがたばこによる害を
受けることのない、
健康で快適に暮らせるまちを
目指しています。

スモークフリーシティ・すいたの取組

たばこに関するこれまでの動き

国・府の動き	本市の動き
2003 健康増進法による分煙化の推進	2003 順次、施設内分煙の実施
たばこ税増税 たばこ価格 270円	
たばこ価格 300円	2008 市内公立小・中学校、幼稚園70校で敷地内禁煙の実施
たばこ価格 410円	2009 本庁舎等公共施設の敷地内禁煙を推進（実施率83.3%）
電子タバコの発売開始 消費税8%増税 たばこ価格 430円	2014 吹田市環境美化条例改正による市内全域ポイ捨て・歩きたばこの禁止
	2017 禁煙治療費一部助成金制度創設
たばこ税増税 たばこ価格 480円	2018 スモークフリー庁内体制の整備 すいた（すわない いらない タバコの煙）プロジェクト実施

スモークフリーシティ・すいたの取組

suitable city

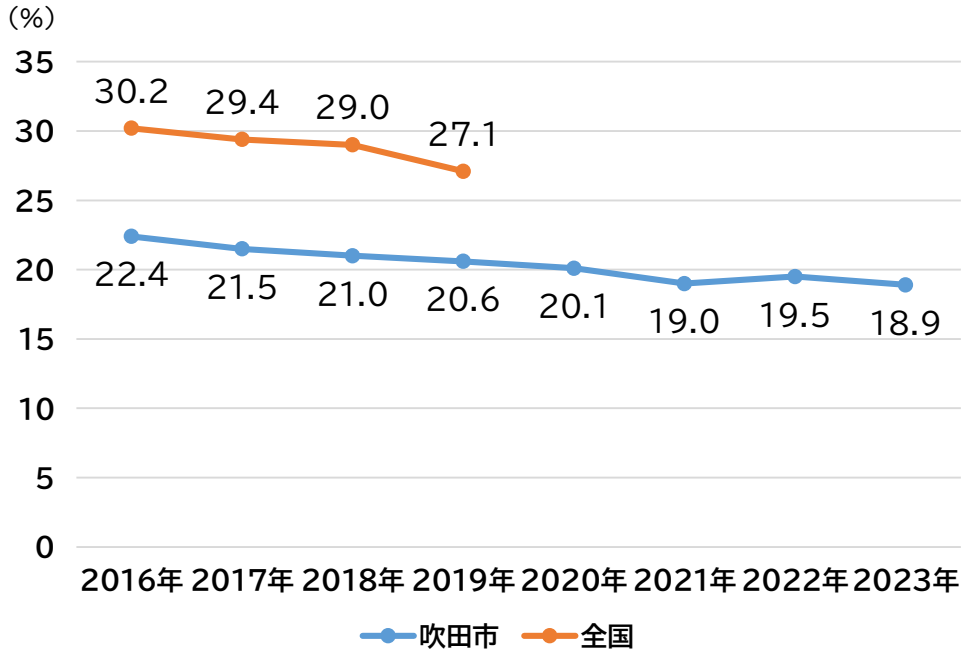
国・府の動き	本市の動き
2019 健康増進法による学校・行政機関等の敷地内禁煙の義務化（屋外喫煙所可）	2019 スモークフリー庁内基本方針策定
消費税10%増税 たばこ価格　490円	
2020 健康増進法による飲食店等の原則屋内禁煙の義務化 大阪府受動喫煙防止条例による学校・行政機関等の原則敷地内禁煙の義務化（屋外喫煙所不可）	2020 中核市移行に伴う法・条例違反への指導
たばこ税増税 たばこ価格　540円	2021 全市有施設敷地内禁煙実施 スモークフリー推進ロードマップの作成
	2022 スモークフリー協賛事業者制度創設
	2023 卒煙支援ブース設置・供用開始

スモークフリーシティ・すいたの取組

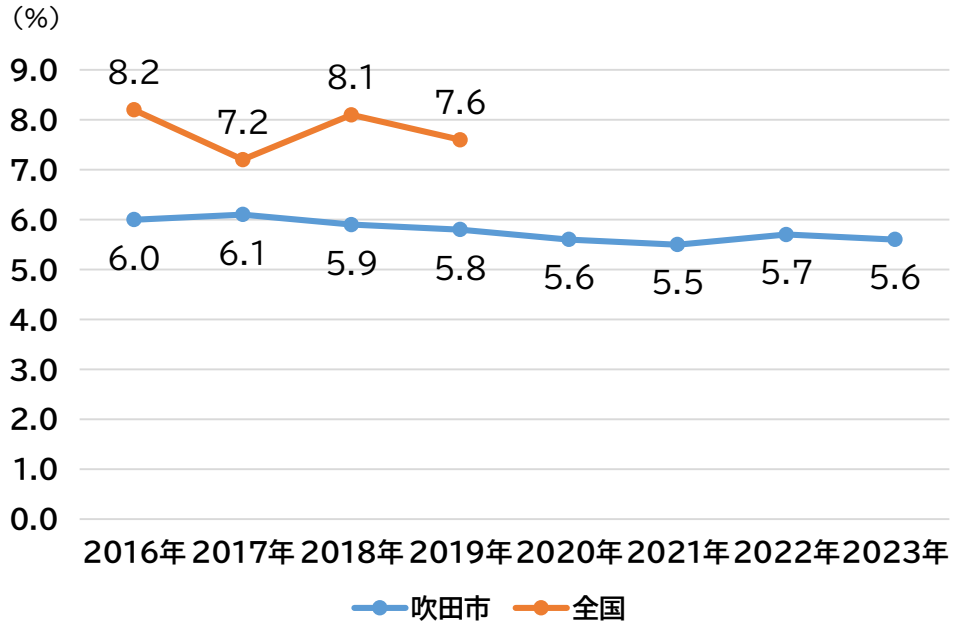
喫煙率の推移

2020～2021年の全国喫煙率は新型コロナウィルス感染症の影響により調査中止
2022年以降の結果は集計中

▽ 男性



▽ 女性



資料：国民健康・栄養調査
吹田市30歳代健康診査及び吹田市国保健康診査問診結果

・吹田市の喫煙率は、男女ともに近年横ばいからやや減少傾向
・全国に比べ、男性は7～10ポイント程度低く、女性は2ポイント程度低い

スモークフリーシティ・すいたの取組

市民のめざす姿

喫煙をしない、受動喫煙をさせない

柱①
スモークフリーの機運醸成

・市民や事業者への理念発信
・官民連携によるスモークフリー施策の推進

柱②
禁煙支援の充実

・密閉型喫煙所「卒煙支援ブース」で喫煙者へ直接アプローチ
・禁煙治療費一部助成制度の周知

柱③
たばこを吸わせない教育

新たな喫煙者を増やさないことを目的とした子供への啓発

スモークフリーシティの実現に向け、たばこの煙・におい・吸い殻ゼロに向けた環境整備に取り組んでいます

スモークフリーシティ・すいたの取組

柱①　スモークフリーの機運醸成

窓口にミニフラッグを掲示

庁内全部局で
スモークフリー
理念の発信

毎月22日の吸わんの日
にあわせて啓発

※数字の2がスワン（吸わん）の
形に似ていることから毎月22日を
「吸わんの日」としています

スモークフリーシティ・すいたの取組

柱①　スモークフリーの機運醸成

市内郵便局38局が登録

スモークフリー協賛事業者制度

民間企業への受動喫煙対策や
従業員への禁煙啓発を促す

令和６年６月時点で
544事業者が登録

スモークフリーシティ・すいたの取組

柱①　スモークフリーの機運醸成

すいたんX LINE配信

すいたんXで毎月22日に
#吸わんの日
タグ付けして投稿

LINEでたばこについての
コラム配信

スモークフリーシティ・すいたの取組

柱②　禁煙支援の充実

禁煙チャレンジへの誘導

禁煙を促す動画を上映

密閉型喫煙所
卒煙支援ブース
での啓発

ブース内で喫煙者へ
直接アプローチ

現在2か所で供用中

スモークフリーシティ・すいたの取組

柱②　禁煙支援の充実

本市の考えに
賛同いただいた
企業から提供を受け、
今年度新たに
卒煙支援ブースを
2基設置

民間企業との連携

フィリップモリス
ジャパン合同会社
と協定締結

受動喫煙の被害を防止し、
喫煙マナーの啓発活動について
合意

スモークフリーシティ・すいたの取組

柱③　たばこを吸わせない教育

学校キャラバン・薬物乱用防止教室

新たな喫煙者を
増やさないことを目的に
吹田市内の小・中学校で
クイズパネル等を使用した
啓発展示

学校薬剤師による
たばこの害についての授業